

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月23日～

ドル高に少し陰りが見てきました。

トランプ大統領がドル高に対する懸念を口にしたことで急落する動きとなり、反落して先週末の相場は終わりました

ただし、FRBの金融政策がこの発言で変わるわけではなく、基本的には利上げ継続の米国の動きは続くためドルに資金が集まりやすい状況です。

今週以降に活発化する日米の企業決算の数字にも注目したいです。

また、25日にはユンケル・欧州委員長とトランプ大統領との会談がホワイトハウスであります。

<ドル/円>

ドル/円は113円あたりで失速です。

ただし、111円あたりで底固めできるかどうかポイント。

110円を割り込む動きが出れば大きめの調整となるリスクがあるため注意したいです。

110.2-113.2円のどちらにブレイクするかに注目。

<気になるクロス円>

クロス円も反落の動きとなっています。

先週安値を下回ると、さらに下落していきそうなので、買いは慎重に考えたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では東京都都区消費者物価指数などがあります。

米国では中古住宅販売件数、新築住宅販売件数、耐久財受注、4-6月期GDP（速報）、ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツで製造業・サービス業PMI、ドイツでIFO景況感指数、ユーロ圏でECB政策金利発表などがあります。

ほかには、トルコとロシアで政策金利の発表などがあります。